



第 38 回 例会 報告 (6月24日 於 今治国際ホテル2階 クリスタルホールA)

【 出 席 報 告 】

・会員数	55名	・出席数	49名	・欠席数	6名
・当日出席率	90.38%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員>平田、廣川、小堀、渡辺(易)、八木(真)

[免除会員] 檜垣(巧)

<6/10欠席補填>(5/13今治北)青野(淳)、平尾、平田、菅、小堀、河野、楠橋、桑森、宮道、渡辺(易)、山本

◇幹事報告・7月1日(木)・8日(木)の例会では新年度理事の皆さまに、また7月15日(木)・22日(木)は新年度各委員長にご挨拶いただきます。よろしくお願いたします。

・次週7月1日(木)例会終了後、7月定例理事会を開催します。新年度理事の皆さまはよろしくお願いたします。

退任挨拶

◆渡邊道信 SAA:SAAの仕事は会場監督とニコニコ箱の管理。休会や短縮例会の影響でニコニコは集まりが悪いかんと思っていましたが今日現在で230万。本当にありがとうございます。例会運営も皆さまのご協力ですスムーズにできました。1年間ありがとうございました。

◆村上裕一幹事:前例のない状況下。罹患者が出ないよう、例会がクラスターにならないよう、正解のないところを手探りで進めながらの1年でした。当初計画したことの実行が叶わないなど冠会長にはご苦労が多く、その無念をお察し申し上げます。皆さまには1年間、本当にお世話になりました。幹事として不勉強ゆえの失礼につきましては心よりお詫び申し上げます。

◆冠康秀会長:コロナ禍でも例会だけは何とか行いたいと考え、他クラブが休会する中、椅子だけの短縮例会でご不便をおかけしました。短期交換などの委員会事業も出張例会も音楽例会もできず、各委員長はご苦労されたと思います。それにもかかわらず財団や米山には特別寄付をしていただき、また3名の入会もあり、本当に感謝しております。今年ほど長時間の理事会はかつてありません。これもどう運営するか真剣なディベートが行われたからこそであり、今日の会食が実現したのも理事の皆さんのご意見の賜物です。収支の黒字化に終始取り組んだ幹事には今年のテーマがプリントされたネクタイを年度が始まる前にお贈りしたのですが、全ての例会で着用してくださいました。非常に義理堅い幹事です。今年度で退職される事務局の麻生さん、前例を大事にすることで伝統を積み重ねる今治RCの良さを引き継いでくださいました。12年の長きにわたり本当にお疲れさまでした。そして皆さま、1年間ありがとうございました。

会長幹事引継式

冠康秀会長から重松宗孝次年度会長へ会長バッジと槌が、村上裕一幹事から越智大輔次年度幹事へ幹事バッジと財産目録が手渡されました。

◆重松宗孝次年度会長:冠年度が守り抜いた今治RCを次年度しっかり守っていきます。よろしくお願いたします。今週火曜には越智次年度幹事のお父さま、故・越智健司氏の墓前へ報告に上がり、大澤会員から会長のあるべき姿をしっかりたたき込まれました。



最終昼間例会

5名ずつが着席する円卓上に透明アクリルのパーティションが置かれた今治国際ホテル2階、クリスタルホール。板脇俊匡親睦活動委員長の司会、大澤正尚会員の冠丸着岸への祝辞と心労へのねぎらいのウーロン茶による乾杯で始まった会食は昨年4月2日の例会以来、実に1年2か月ぶり。宴席形式となると一昨年の忘年夜間例会以来である。終盤には退職される事務局の麻生奈巳さんへ村上裕一幹事より花束贈呈、麻生さんのお礼の挨拶と続き、締めは「ある意味、冠会長は持っている」と吉良敏彦会員。最後にホールいっぱいに広がり「手に手つないで」を無言で手を繋がずに振るだけという非常にシュールな絵面が展開され、今年度唯一の会食機会は幕を閉じた。



次回例会（7月1日）

【 初例会・理事挨拶 】

<結婚記念日祝> 田中 良史氏 (7/5)

<入会記念日祝> 桑森ひとみ氏 (7/1) 宮道 勝敏氏 (7/2) 八木 正史氏 (7/4)

西本 信保氏 (7/4)

[笹]